

(公社)沖縄県シルバー人材センター連合
令和 8 年度事業計画

我が国においては、人口減少および少子高齢化が一層進展し、高齢者の社会参加と活躍が強く求められている。こうした状況の下、シルバー人材センターは、地域の高齢者が長年培ってきた知識、経験及び技能を活用し、就業を通じて地域課題の解決や企業の人手不足の補完等に寄与する重要な役割を担っている。また、会員にとっては、生きがいの創出、健康の保持増進、仲間づくり等、豊かな高齢期の生活を実現する場としての意義も大きい。

一方で、センター運営の基盤となる会員数の確保及び就業機会の拡大については、雇用延長制度の普及、多様な働き方の浸透、さらには民間企業による短期・臨時的就業の提供増加等により、依然として厳しい状況にある。これらの環境変化は、センターの安定的な運営に影響を及ぼすものであり、適切な対応が求められている。

そのようななか、人生 100 年時代を迎える中にあっては、安全就業を基本としつつ、就業機会の確保と地域社会への貢献を継続的に推進することが重要である。連合は、令和 7 年度から令和 10 年度までを期間とする「第五次中期事業計画」の達成に向け、各拠点センターと連携し、計画的かつ組織的に事業を推進する。

女性会員の拡大については、女性会員活躍推進会議の開催等を通じ、引き続き取り組みを強化する。また、退会抑制に向けては、センター間の情報共有を促進し、会員が継続して活動できる環境整備を図る。

安全就業については、「安全はすべてに優先する」を基本理念とし、会員への安全意識の徹底を図るとともに、連合と各センターが連携して安全対策を組織的に推進する。

派遣事業については、就業延人数及び契約金額が順調に増加しているものの、さらなる就業開拓及び会員確保が必要である。連合と各センターが情報共有を密にし、事業所への共同アプローチをさらに強化することで、事業の拡大と安定化を図る。

センター未設置地域については、訪問説明や設置支援を積極的に実施し、未設置地域の解消に努める。また、本年度から新たな契約方法を導入するセンターに対しては、円滑な運用が図られるよう、連合として必要な支援を行う。

1 基本方針

- ① 第五次中期事業計画の推進と令和 8 年度数値目標の達成に努める。
- ② 安全・適正就業を推進し、安心・安全なシルバー人材センターの実現に努める。
- ③ 連合及び拠点センターの運営基盤の強化に努める。
- ④ 公益法人として、公益目的事業の着実な実施に努める。

2 数値目標（第五次中期事業計画・令和 8 年度目標）

- ① 会員数 5, 9 1 0 名

② 就業率	73.0%
③ 就業延人員（請負・委任）	414,226人日
④ 就業延人員（シルバー派遣）	15,637人日
⑤ ボランティア参加人数	延べ 5,984名

3 実施計画

[公益目的事業1]

就業等の活動機会の開拓及び提供により高齢者の社会参加を促進する事業

(1) 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

① 受託調整

一般家庭及び事業所等のニーズと高齢者の就業ニーズを調整し、これらの仕事を受注・提供できるように各拠点センターと連絡・調整を行う。

(2) 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

① 有料の職業紹介事業

雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために有料の職業紹介事業を行う。

ア 数値目標

・ 求人件数	3件
・ 有料職業紹介事業収益	80千円

② 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

派遣による雇用就業を希望する拠点センター会員と人手不足企業等のニーズをマッチングするため、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の範囲で労働者派遣事業を行う。

ア 数値目標

・ 労働者派遣事業収益	96,000千円
・ 派遣就業延人員	15,637人日

(3) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

① 技能講習会等の実施

「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用して、拠点センターでの就業を希望する高齢者や拠点センター会員で未就業者や職種転換を希望する者に対し、就業に必要な知識及び技能を付与するための技能講習会や職種転換後の新たな分

野での就業又は入会後の就業を円滑にするための就業体験を次のとおり行う。

ア 技能講習

実施講習数

14講習

受講者数

210名（定員15名×14講習）

イ 高齢者対象の就業体験

参加者数

6人（3名×2回）

(4) 上記(1)～(3)の事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

① 普及啓発

シルバー事業の発展拡充を図るため、拠点センターと連携した啓発活動と、「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用して、高齢者及び県民、企業、官公庁等に対する啓発活動を次のとおり行う。

ア 多様な知識と経験、資格・能力を持つ高齢者、特に女性高齢者の事業参加を促進するとともに、県民、企業、官公庁等からの支援拡大を図るための啓発活動を推進

・ ICT（情報通信技術）等の多様なツールを活用した啓発活動を推進

イ 普及啓発促進月間（10月）を設定・推進

・ 拠点センターと連携して集中的な啓発活動を推進

・ 「シルバーの日（第3土曜日）」における効果的な啓発活動を推進

ウ 未設置町村へのセンター設置に係る支援や情報提供、訪問活動を実施

エ 「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用して、高齢者及び企業に対する積極的な周知・広報活動を推進

・ 求人案内誌等を活用した企業訪問

・ 出張入会説明会（2回以上）

・ 入会促進セミナー4回（うち女性向け2回）

・ 自治体広報誌やマスメディア等を活用した周知・広報を推進

・ センター活用に関心のある企業に対する就業体験（2回）の実施

オ 事業実施状況等を周知する連合だよりの発行（1回）

カ SNSを活用した情報発信

キ その他、必要な事項（リーフレット等の作成、月刊シルバー購入・配布等）

② 安全・適正就業の推進

「安全は全てに優先する」及び「法令遵守」をスローガンに、拠点センター会員の安全就業の徹底と法令に則った適正な就業を推進するため拠点センターと連携して次のとおり行う。

ア 安全・適正就業推進委員会の開催（2回）

イ 「安全・適正就業推進計画」の策定・推進

- ウ 安全・適正就業パトロール指導員（１名）の配置と巡回指導の実施
- エ 拠点センター安全・適正就業担当者会議の開催（２回）
- オ 安全・適正就業強化月間（７月）を設定・推進
 - ・拠点センターと連携した集中的な取組みを推進
 - ・安全・適正就業推進大会の開催
- カ「適正就業ガイドライン」に基づく適正な受注及び就業提供の徹底
- キ「エイジフレンドリーガイドライン」への取組
- ク その他、必要な事項（安全・適正就業に関する情報の提供等）

③ 調査研究

シルバー事業の発展・拡充に資するため、次のとおり調査研究を行う。

- ア 事業概況の作成・配布
- イ 拠点センターの事業実施状況等の把握と情報提供
- ウ 包括契約について情報共有及びセンター支援

④ 就業分野の開拓・拡大

高齢者の多様な希望に応じた就業機会を確保・提供するため、就業分野の開拓・拡大を図るとともに効率的な事業運営を推進するため、拠点センター、企業等と連携して次のとおり行う。

- ア 拠点センター業務担当者会議の開催（２回）
- イ シルバー派遣事業担当者会議の開催（１回）
- ウ 求人案内誌等を活用した企業訪問（再掲）
- エ 派遣事業小委員会（２回以上）
- オ 労働局、地方公共団体、企業等との連絡会議の開催（１回）
- カ 企業向け派遣事業合同説明会（２回）
- キ 全シ協、九シ協等の主催する研修会等への参加
- ク その他、必要な事項

⑤ 指導・相談

高齢者や地域社会のニーズに的確に対応した事業推進を目指す拠点センターを支援するため、指導・助言、情報提供を行うとともに、拠点センター役職員の資質向上を図るための研修等を次のとおり行う。

- ア 事業推進検討委員会（６回）の開催
- イ 女性会員活躍推進会議（１回）
- ウ 拠点センター役職員等を対象とする研修会の開催（１回）
- エ 新人事務局長会議（１回）
- オ 拠点センター訪問指導の実施（全シ協個別指導含む）
- カ 高齢者及び拠点センター職員等への相談対応（随時）

キ シルバー事業説明・相談会（会員・地域住民等対象）の開催（1地域）
ク 拠点センターが開催する会員を対象とした登録講師を派遣する講師登録・派遣事業の推進

ケ 職員研修会（1回）

コ 新任役員研修会（1回）

⑥ 社会参加活動の推進

拠点センターと連携して、ボランティアによる社会参加、地域貢献を希望する高齢者及び拠点センター会員に対し、ボランティア活動への参加を呼びかけ、各地域における社会参加活動の推進に取り組む。

・ ボランティア参加人員(目標値) 延べ 人員 5, 984人

4 運営体制

連合を適正かつ効率的に運営するため、次のとおり行う。

① 運営体制の充実

ア 理事会活動の充実

イ 効率的事務執行の推進

② 会議の開催

ア 会員総会（定時総会：6月開催、臨時総会：必要に応じて開催）

イ 理事会（必要に応じて開催）

ウ 三役会議（必要に応じて開催）

エ 拠点センター理事長会議

オ その他必要な会議

③ その他の取組み

ア 関係行政機関及び団体との連携促進及び情報共有、会議の開催